

◎白色ワセリン [外]

【重要度】 【一般製剤名】白色ワセリン 【分類】油脂性基剤

【単位】◎g [通常, 単独処方時は20gまたは50g]

【用法】表在性で創傷面, 肉芽面や手足のひび、あかぎれにそのまま保護剤として塗布する。軟膏基剤にも用いられる

【透析患者への投与方法】常用量 (1)

【保存期 CKD 患者への投与方法】常用量 (1)

【特徴】中性で刺激性がなく寒暖による粘稠度が変わらず, 他の基剤のように光・湿気によって酸敗することが少ない安定した基剤。欠点は吸水性と皮膚への浸透性が低く粘稠性が強い。他の薬剤と変化なく配合できる。

【更新日】20141220

※正確な情報を掲載するように努力していますが、その正確性、完全性、適切性についていかなる責任も負わず、いかなる保証もいたしません。本サイトは自己の責任で閲覧・利用することとし、それらを利用した結果、直接または間接的に生じた一切の問題について、当院ではいかなる責任も負わないものとします。最新の情報については各薬剤の添付文書やインタビューフォーム等でご確認ください。

※本サイトに掲載の記事・写真などの無断転載・配信を禁じます。すべての内容は、日本国著作権法並びに国際条約により保護されています。